

もっと！ 宅食らいふ

うな重
やります！
詳しくは5ページへ

7

July
2022
vol.125



編集部が
試食現場に
こっそり
潜入！

巻頭特集

お客さまと作る！ 季節のお楽しみ弁当 ～前編～

木久扇師匠とモヤモヤを笑い飛ばしましょう
よろず相談～夏の部～

～渡邊美樹が全国のお客さまのもとへ～

心を運ぶ 石川県にて

戦国武将で徳川家康より後の世まで生きていたのは？

- ①前田利家 ②伊達政宗 ③小早川秀秋

仙台のお客さまとまごころさん。川沿いで深呼吸♪
宅食はワタミ株式会社の登録商標です。

私にもできる！ ちょっといいこと 第1回

お家に眠る衣類などを片付けてできる社会貢献があります。

古着deワクチン

社会貢献というとハードルが高そうですが、実は日常の中でも「誰かのために」できることはあります。そんな「ちょっといいこと」をご紹介します。



専用回収キットを
購入し、衣類などを
入れて送るだけ♪

第1回の「いいこと」はお家の衣類などを片付けて、開発途上国の子どもたちの命を救える「古着deワクチン」。参加してできるのは、専用回収キット（税込3300円）を購入すること。その中に不要な衣類などを詰め、配送会社へ集荷を依頼するだけです。1口でポリオワクチン5人分を開発途上国の子どもたちに寄付することができます。さらに送った衣類などは、カンボジアを中心に世界中で販売され再利用。その売上の一部もワクチン代になります。加えて専用回収キットの封入作業では、国内の障がいがある方の仕事につながります。衣類などの選別・販売では開発途上国の雇用を生んでいます。

ちなみに、これまで寄付したワクチンは400万人分*以上にのぼるそう。皆さまも衣類などの片付けと合わせて「古着deワクチン」を試してみませんか。

*2022年4月30日時点（関連事業を含む実績）

【私の衣類でできること】



専用回収キット購入1口につき5人分のワクチン代が寄付されます。



専用回収キットの封入作業などは国内の福祉作業所で行い、障がいがある方の仕事につながります。



衣類などはカンボジアなどの国で販売し、売上の一部もワクチン代に。



衣類などの選別はカンボジアで行い、現地の障がいがある方の雇用を創出します。

皆さまが行っている「ちょっといいこと」を教えてください！

皆さまが社会のために行っていることはありますか。たとえば近所の清掃など些細なことでもOK。実践している「ちょっといいこと」を、70ページのアンケートハガキにて、ぜひお寄せください。

「古着deワクチン」のお申し込み・問い合わせはこちら

「古着deワクチン」には送れるもの・送れないものがあります。詳しくは下記までお問い合わせください。
※「ワタミの宅食」のコールセンターではありません。

「古着deワクチン」コールセンター 受付時間/9:00～17:30(土日祝も受付) ※通話料は無料

ご注文専用電話 0120-126-316 お問い合わせ専用電話 0120-206-225

インターネット 古着deワクチン 検索

※運営会社:日本リユースシステム株式会社